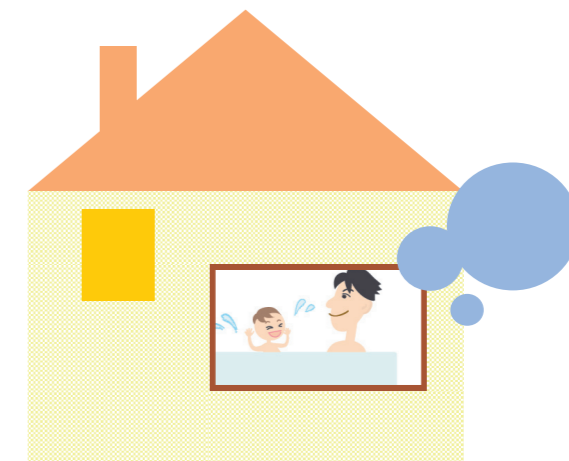




おふろ白書 2010

～ おふろでのコミュニケーション～



株式会社ノリツ

はじめに

「政治」「気候(猛暑)」「環境」などで大きな動きがあった2010年ですが、気がつけば、木枯らしが吹き、「お風呂が恋しい」季節の到来です。湯まわり設備メーカーの株式会社ノーリツは、2004年から毎年、現代人とお風呂の関係の実態に迫るための入浴方法・お風呂に対する意識調査を実施し、11月26日の「いい風呂の日」に合わせて、結果を「お風呂白書」として発表しています。

第7回となる今年の「お風呂白書2010」では、2003年と2007年に実施した「お風呂とコミュニケーション」について最新の状況を調査しました。その結果、父親が「平日」も子どもをお風呂に入れる率が高まったり、30代の子育て世代がお風呂をスキップの場として活用している様子が見えてきました。次ページ以降に2章に分けて調査結果をご紹介します。

＜これまでの「お風呂白書」のあゆみ＞

●第1回の「お風呂白書2004」では、「お風呂とコミュニケーション」について詳しく調査しました。結果からは、お風呂は「コミュニケーションを弾ませる手段として有効である」ことが浮かび上がってきました。

●第2回の「お風呂白書2005」では、「お風呂とリラックス」について特に詳しく調査したところ、多くの方がお風呂を「リラックスできる場所」として捉え、様々な方法で工夫して入浴を楽しんでいることがわかりました。

●第3回の「お風呂白書2006」では、「メタボリックシンドローム」や「デトックス」など、健康に関する様々なキーワードが話題になった年であったことを受け、「お風呂と健康」に焦点を当てて調査を実施しました。

●第4回の「お風呂白書2007」では、2004年に実施した「お風呂とコミュニケーション」を再びメインテーマとして定め、お風呂を通じた現代日本の家族間のコミュニケーションについて調べました。

●第5回の「お風呂白書2008」では、2005年に実施した「お風呂とリラックス」を再びメインテーマに意識調査を実施し、変わらずお風呂は多くの方にとってリラックスできる場という結果となりました。

●第6回の「お風呂白書2009」では、2006年の「お風呂と健康」を再びテーマとし調査を実施、不況下、皆お疲れ気味で、家庭のお風呂が身近な健康法として重宝されていることなどが浮かび上がりました。

本年も、「お風呂白書」が健康とお風呂文化の実現の一助となれば幸いです。

※11月26日「いい風呂の日」は、日本浴用剤工業会が日本記念協会に正式に登録、認定を得た記念日です。

MEMO

目次

P4. 第1章 お風呂でのコミュニケーション

- 1.家族と入浴
- 2.乳幼児の入浴
- 3.お風呂と教育
- 4.お風呂とスキンケア

P9. 第2章 今年の入浴スタイル

異常気象と入浴 ～猛暑の影響～

調査概要

●調査目的

お風呂の入り方と、お風呂と健康の関係の実態を明らかにするために実施した。

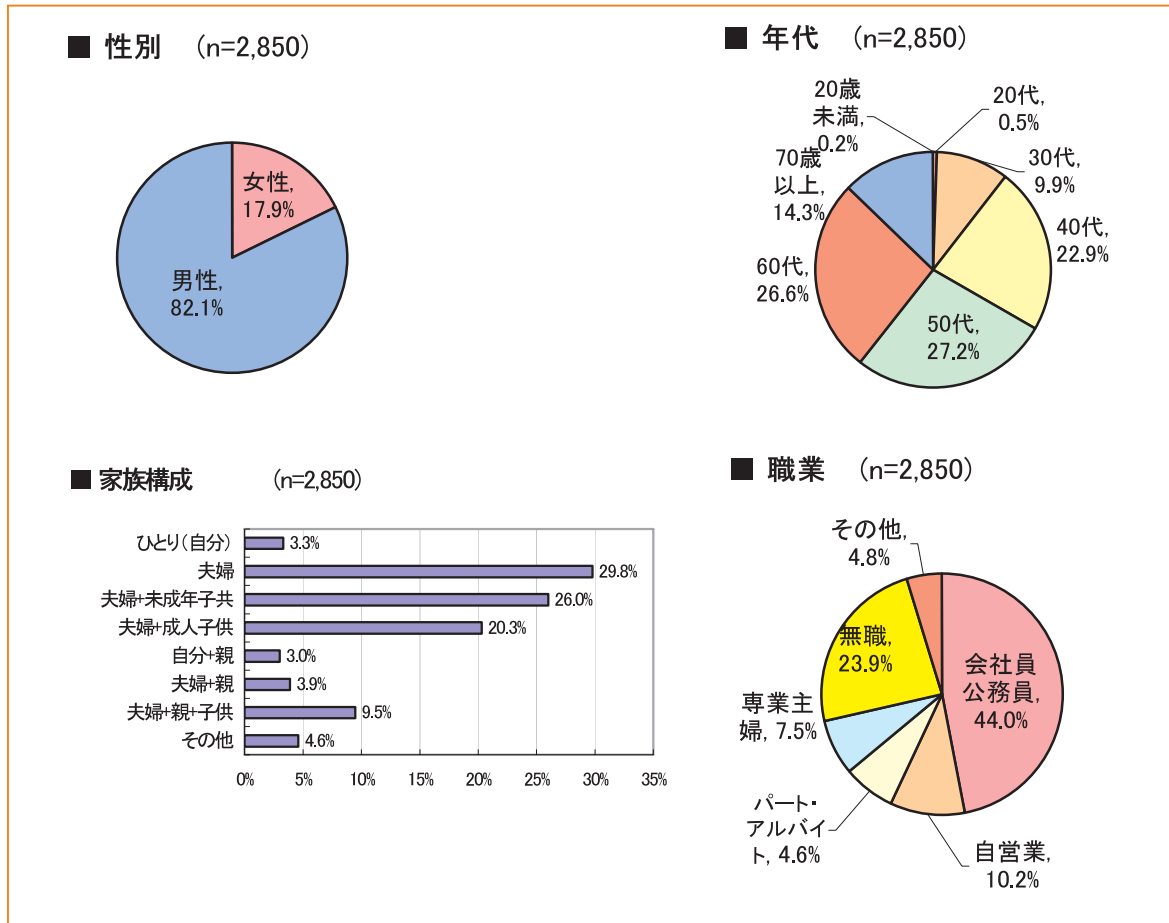
●調査方法

Webアンケート

●調査対象

ノーリツ製品所有者専用サイト「CLUB(クラブ) NORITZ(ノーリツ)」会員

(全国の全世代男女)有効回答件数:2,850件(有効回答数6.4%)



●調査エリア

全国

●調査実施

2010年10月7日～14日

第1章 お風呂でのコミュニケーション

1. 家族と入浴

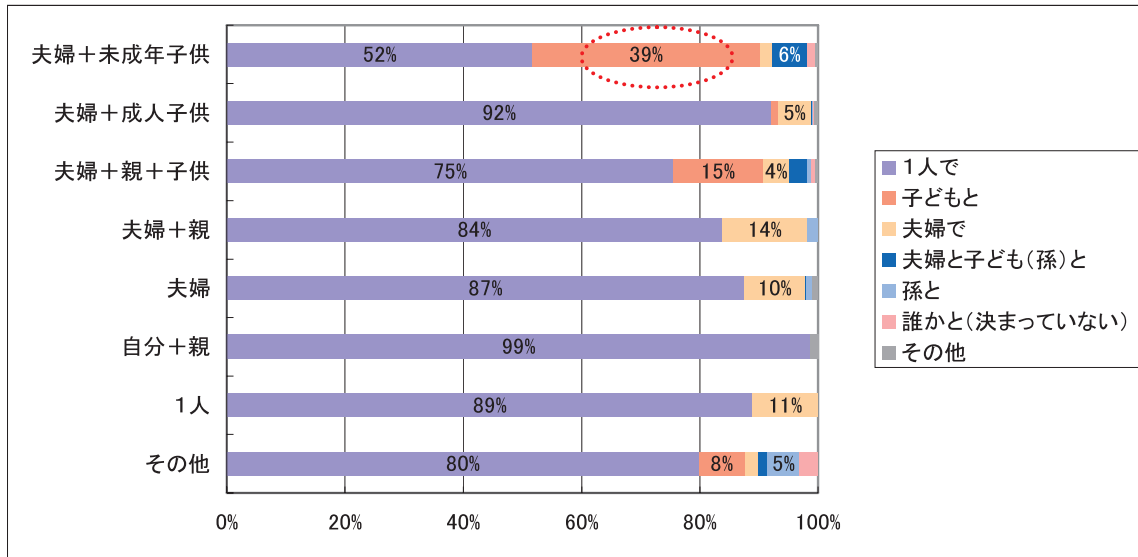
「子育てに積極的な父親」を指す「イクメン」という言葉が流行語となり、改めて「家族のかかり方」が注目された2010年。お風呂については、どのような状況でしょうか？まずは「家族と入浴」の実態2010年版について調べました。

- 未成年の子どもがいる世帯の4割は日常的に家族でお風呂に入るスタイルで、6%ほどが「夫婦と子ども」で入浴。
- 上記の世帯は「夫婦のみ」の世帯に次いで1日の会話時間が長く、「～2時間・それ以上」の合計が55%に。
- そしてお風呂での会話の話題のトップは、30-40代はダントツ「子どもの学校での出来事・悩み」。
- 特にこの回答は30代での増加率が高く、2007年の57.1%から71%と13.9ポイントもアップ。

⇒特に30代の「イクメン」世代家族で、お風呂の場を活用して「子どもに起きた出来事」などについてコミュニケーションする機会が増加している様子がうかがえます。

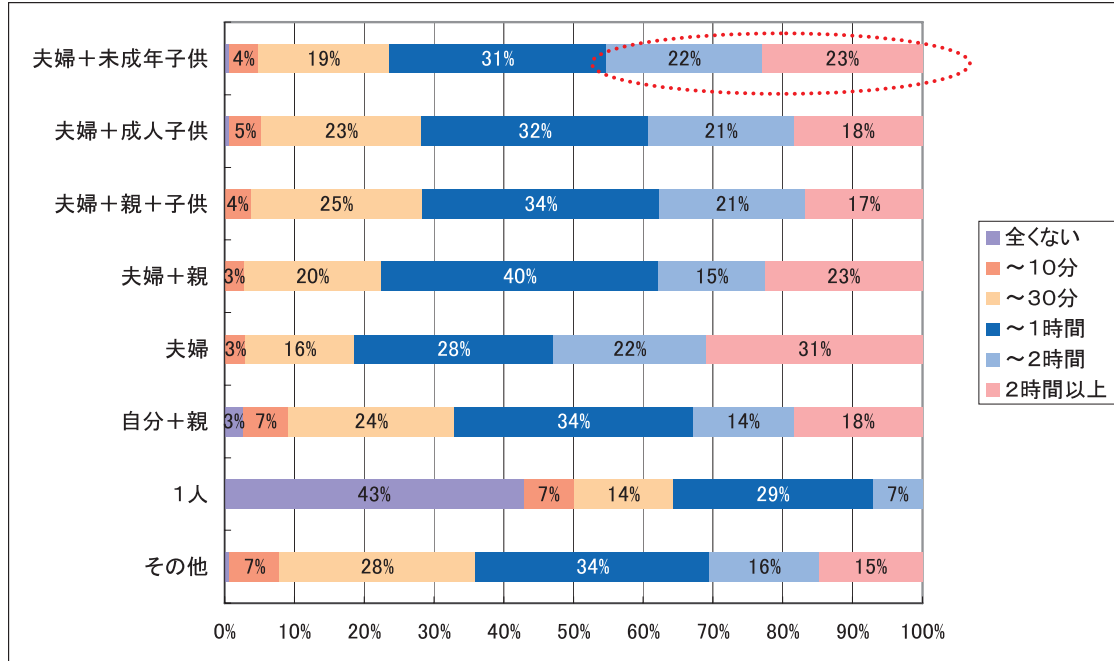
■ あなたは日常、家族とお風呂に入りますか。

n=2,707



■ 家庭内での家族との一日の会話はどれくらいありますか。

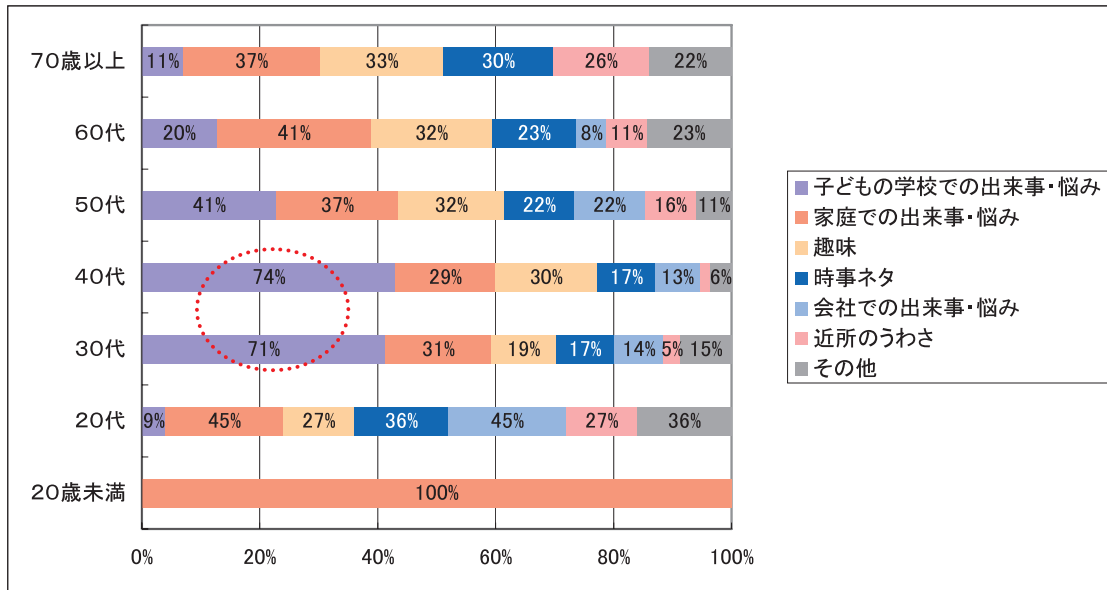
n=2,709



第1章 お風呂でのコミュニケーション

■ お風呂でどんな話をしますか。

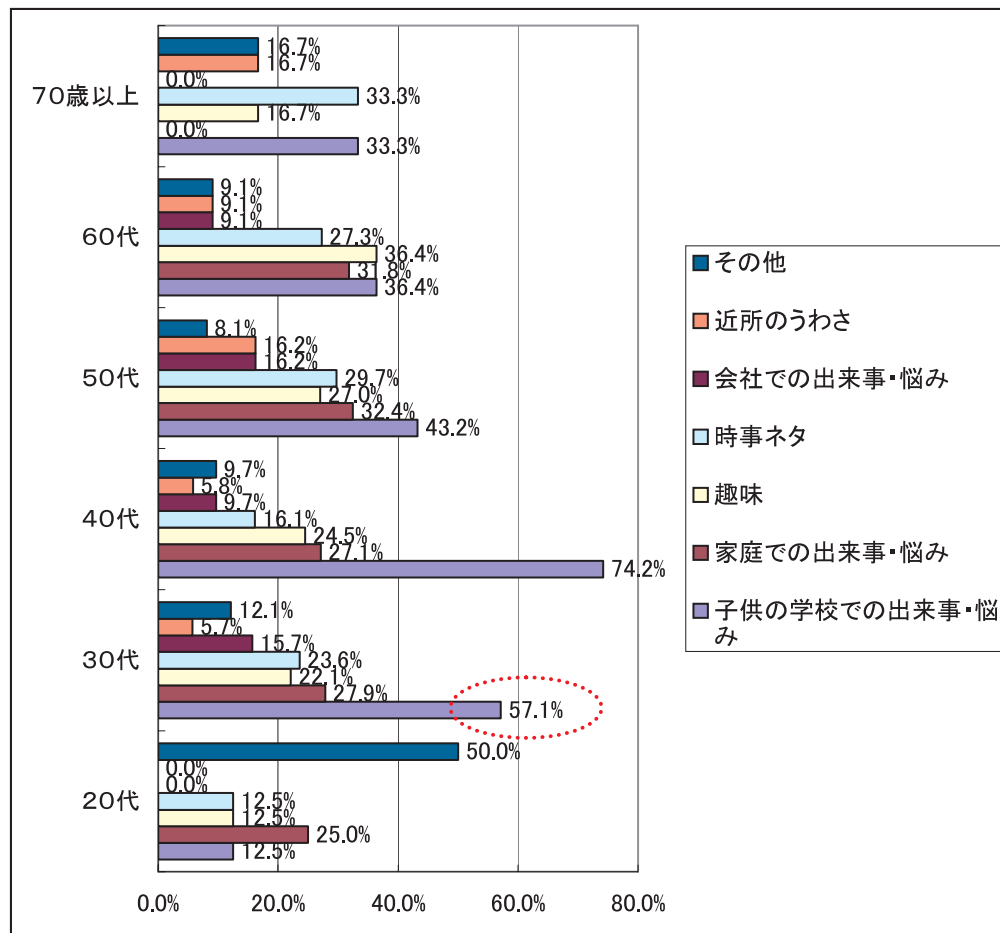
n=642



【2007年調査】

■(日常家族でお風呂に入る人)にお風呂でどんな話をしますか。／年代【複数回答】

n=370



第1章 お風呂でのコミュニケーション

現在、家族でのコミュニケーションの場のひとつとして活用されている様子が見える「お風呂」。では、何歳からいまで親と子は一緒にお風呂に入るのでしょか？

●「親と一緒に風呂に入っていた年齢」を年代別でみると、「小学校3-4年生」と回答したのは30代が最も多く、「小学校5-6年生」までと回答したのは40代が最も多いという結果に。

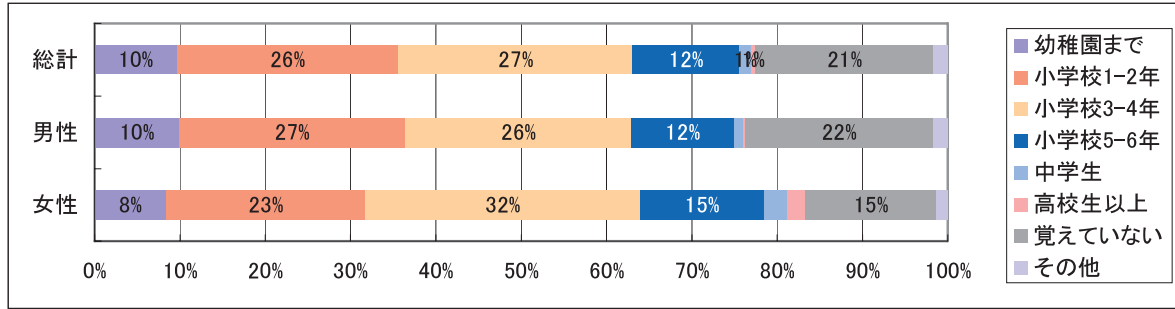
●また「いくつまで子どもとお風呂に入りたいか」という質問には上記が反映された結果となり、30代で最も多かった回答は「小学校3-4年生」、40代では「小学校5-6年生」がトップ。

●上記の回答の傾向は2007年調査からあったが、それぞれ7.8ポイント、1.2ポイントアップと強まっている。

⇒団塊世代に育てられた30代、戦前生まれの世代に育てられた40代。お風呂に関する育てられ方は少々異なるようです。また、親との体験が、自分の子どもとの関わり方にも反映されている様子が見え点です。

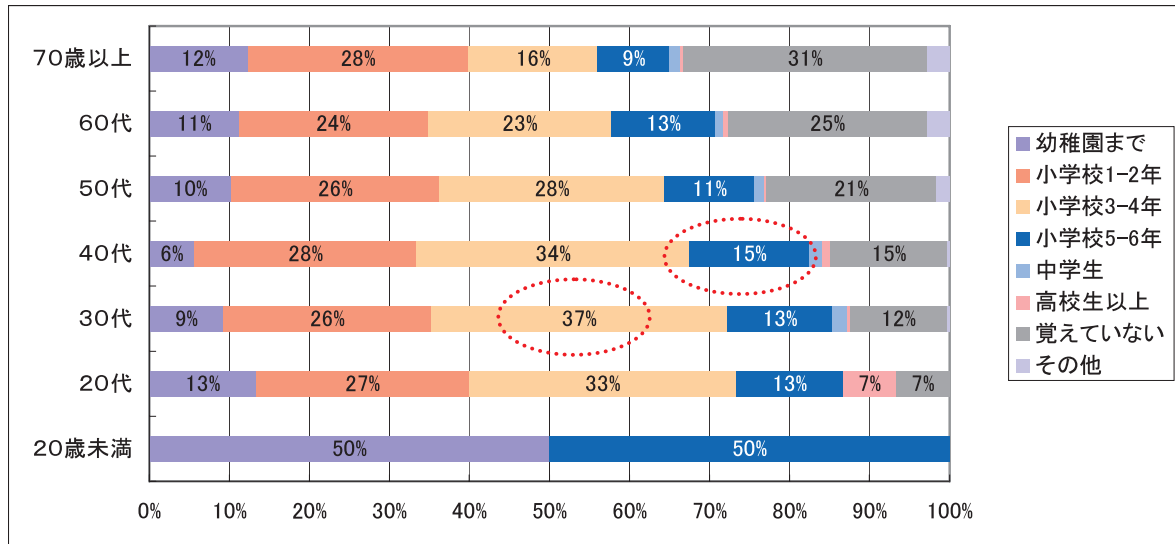
■ あなたはいつまで親とお風呂に入っていましたか。

n=2,850



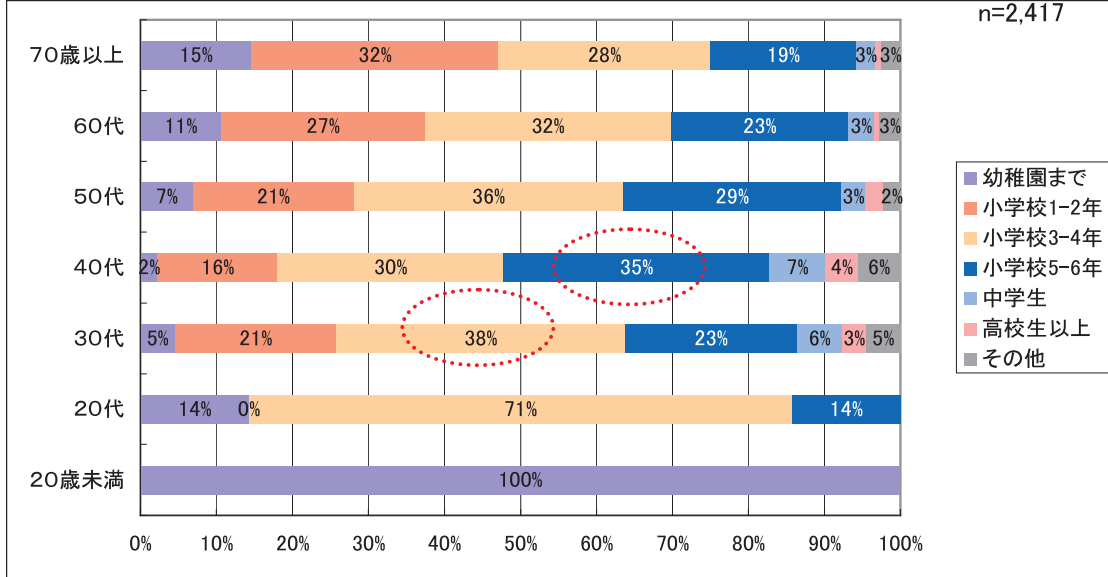
■ あなたはいつまで親とお風呂に入っていましたか。

n=2,850



第1章 お風呂でのコミュニケーション

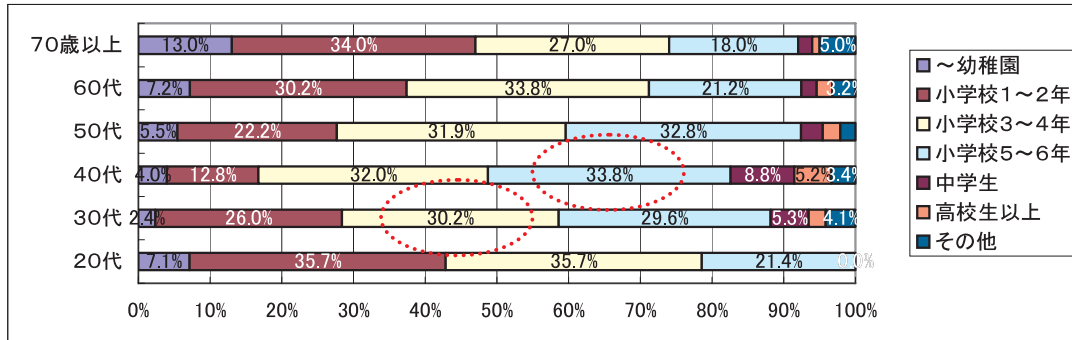
■ あなたは自分の子どもいつまでお風呂に入りたいと思いますか。(あるいは入りたかったですか。)



【2007年調査】

■ あなたは自分の子供いつまでお風呂に入りたいと思いますか。(あるいは入りたかったですか。)/年代

n=1218



第1章 お風呂でのコミュニケーション

2. 乳幼児の入浴

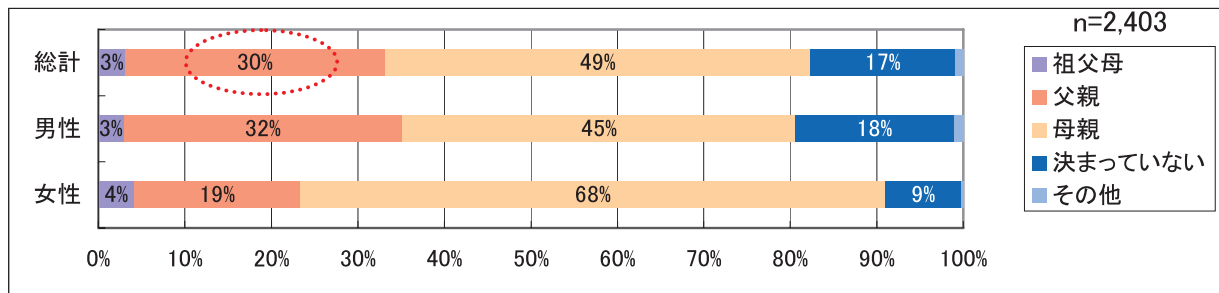
「イクメン」がブームとなっていますが、父親層は実際どのように子育てに参与しているのでしょうか？ここでは、「父親」と「乳幼児」の入浴について調べました。

●「平日」に乳幼児をお風呂に入れる主な担当は、「父親」が2007年に比べ3.9ポイントアップ。

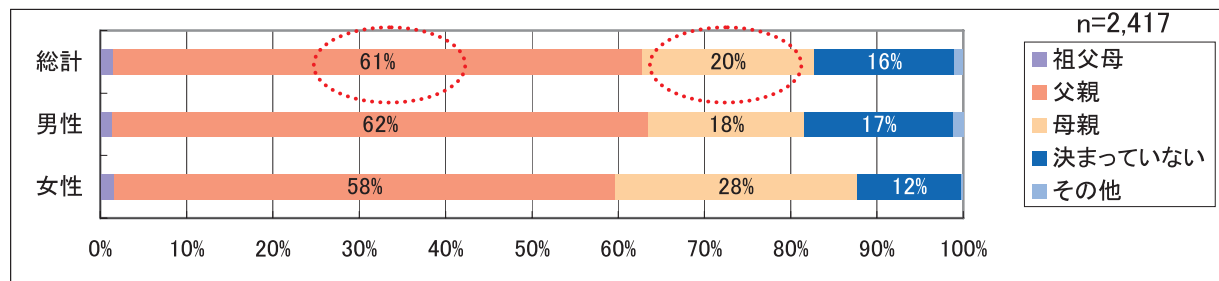
●「休日」は継続して「父親」が多く、2007年調査からほぼ横ばい。

⇒父親が休日に子どもをお風呂に入れるスタイルは定着したようです。さらに、平日に子どもをお風呂に入れて
いる父親の数が増えています。ここにも、男性層の育児への関心の高さがうかがえます。

■ あなたの家庭では、平日、子どもが乳幼児の時、おもにどなたがお風呂に入れる担当ですか、担当でしたか。



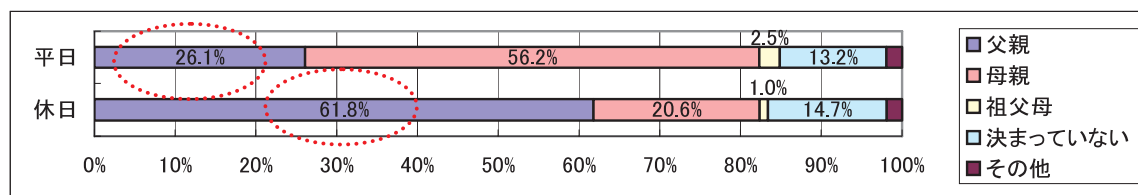
■ あなたの家庭では、休日、子どもが乳幼児の時、おもにどなたがお風呂に入れる担当ですか、担当でしたか。



【2007年調査】

■ あなたの家庭では、乳幼児のこどもを、主にどなたがお風呂に入れていますか(いましたか)。

平日 n=1484
休日 n=1162



第1章 お風呂でのコミュニケーション

3.お風呂と教育

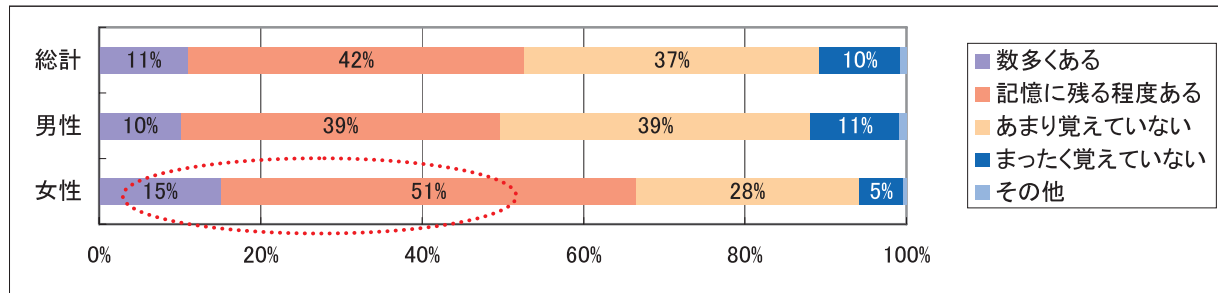
「食育(しょくいく)」と同じような考え方として、入浴に関する「浴育(よくいく)」という言葉が定着してきました。お風呂は、教育の場としても活躍しています。

- 子どものころのお風呂での家族との思い出が「数多くある」「記憶に残る程度ある」のは女性のほうが多く、66%。
- 家族とのお風呂の一番の思い出の一つとして「何かを覚えてもらったこと」を挙げたのは男性のほうが多く、女性よりも7ポイント上だった。
- 「お風呂で親に教わったこと」については、男性は「生活のルール・マナー」が39%と最も多かった。いっぽう、女性は男性に比べ「足し算などの算数」を覚えてもらった経験が若干多いという結果に。

⇒男性のほうが若干お風呂での記憶は薄いようですが、「生活のルール・マナー」など、普段はあまり触れないことを親が教えてくれたことは覚えているようです。

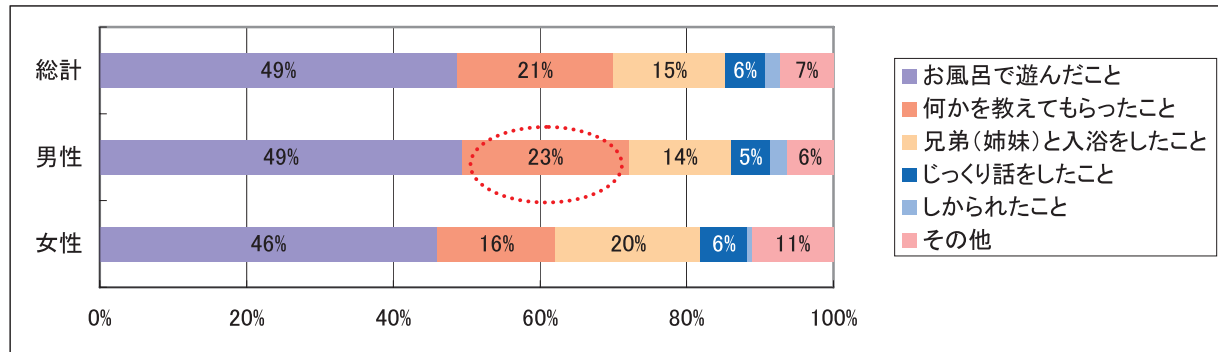
■ あなたが子供の頃、お風呂での家族との思い出はありますか。

n=2,850

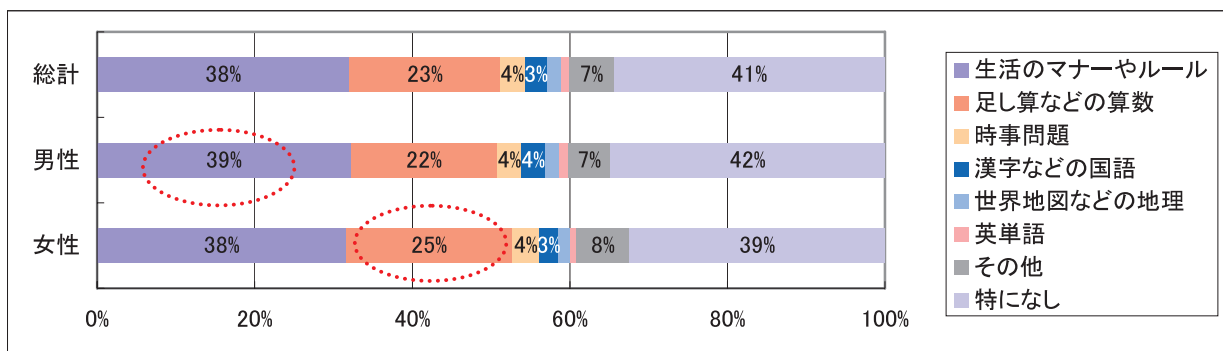


■ 思い出があると答えた方にお聞きます。)一番の思い出はどんなことですか。

n=1,706



■ あなたが子供の頃、お風呂の中で親や祖父母から何か教えられたものは何ですか。 n=2,850



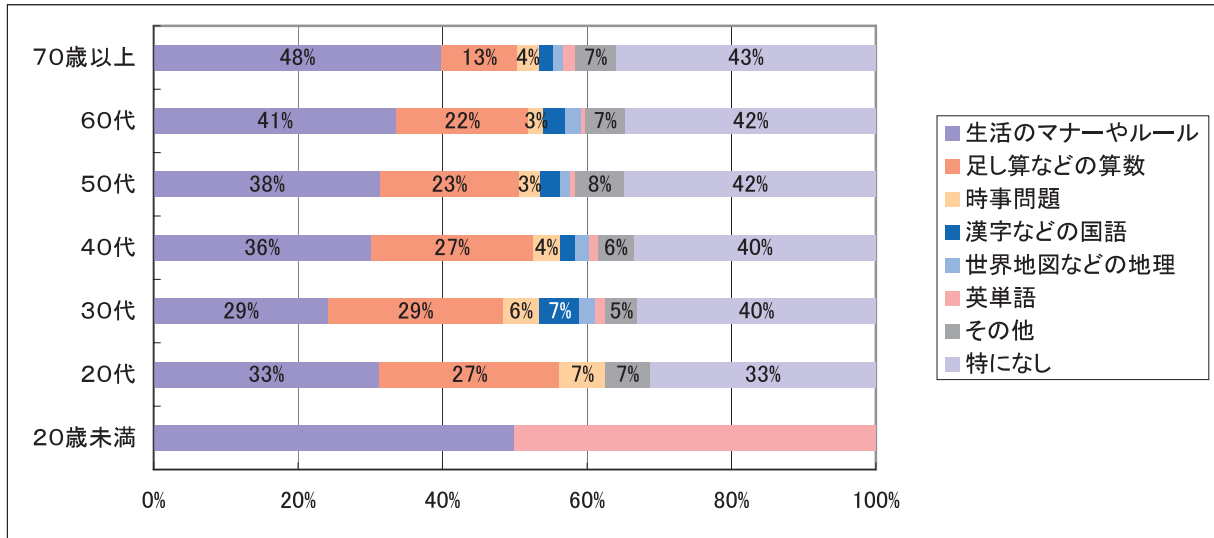
第1章 お風呂でのコミュニケーション

●そして、自分が子どもに教えたことがあることについては、男性の回答のトップが「生活のマナーやルール」。女性は男性に比べ「足し算などの算数」を教えている傾向が強い。

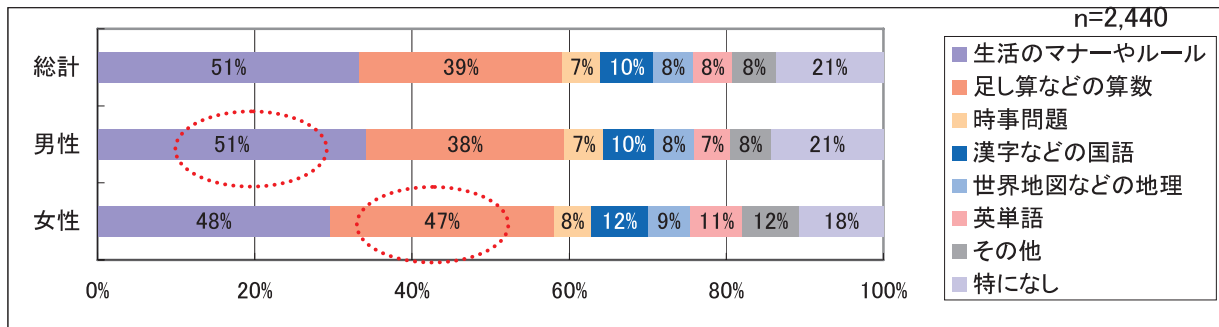
●なお、現在お風呂で実践していることをたずねたところ、男性の71%が「何もしていない」。

⇒男女ともに、自分が教わったことをお風呂でも子どもに対して実践している傾向があることがわかり、興味深い結果となりました。このようにお風呂と教育について様々な実態が明らかになりましたが、現在はお風呂で「何もしていない」人が多い模様です。大人になるとお風呂は「リラクスの場」となるのでしょうか。

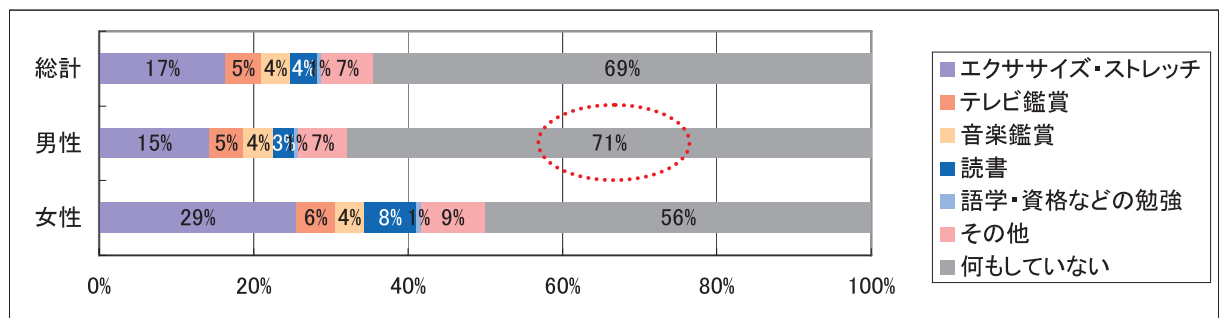
■ あなたが子供の頃、お風呂の中で親や祖父母から何か教えられたものは何ですか。 n=2,850



■ (子育て中、あるいは子育てを経験した方にお聞きます。) あなたがお風呂の中で子や孫に何か教えたことがありますか。 n=2,440



■ あなたは現在、お風呂に入りながら実践していることはありますか。 n=2,850



第1章 お風呂でのコミュニケーション

4.お風呂とスキンシップ

お風呂は、家族と一緒に入ると肌と肌のふれあいを感じることができる場所でもあります。ここでは、お風呂とスキンシップについて調査しました。

●日常、家族と図っているスキンシップは、「手つなぎ」が全体的にトップだが、男性の13%、女性の22%は「入浴」という手段をとっている。

●年代別に見ると、30代は「だっこ」に次いで「入浴」を挙げており、子育て世代が「お風呂」をスキンシップの場として活用していることがうかがえる。

●「スキンシップを図ったほうが家族とのコミュニケーションが円滑」という考え方について男性の67.6%が「思う・まあ思う」と肯定的。女性は4割近くが「そう思う」と肯定。

●男性の12%、女性の20%は入浴時に「子ども」に体を洗ってもらっている。

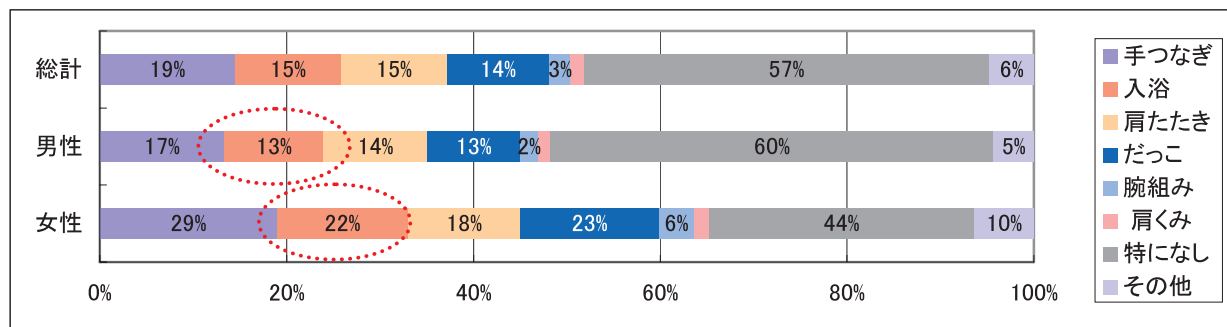
●年代別で見ると30代が最も多く「子ども」に体を洗ってもらっている状況。

●その理由は、圧倒的に「コミュニケーションとして」で男性の55%、女性の64%。

⇒この調査から、お風呂は教育の場としても、またスキンシップを通じたコミュニケーションの場としても、活用されていることがわかりました。基本的な感情表現は、まずお風呂の場ではぐまれているようです。

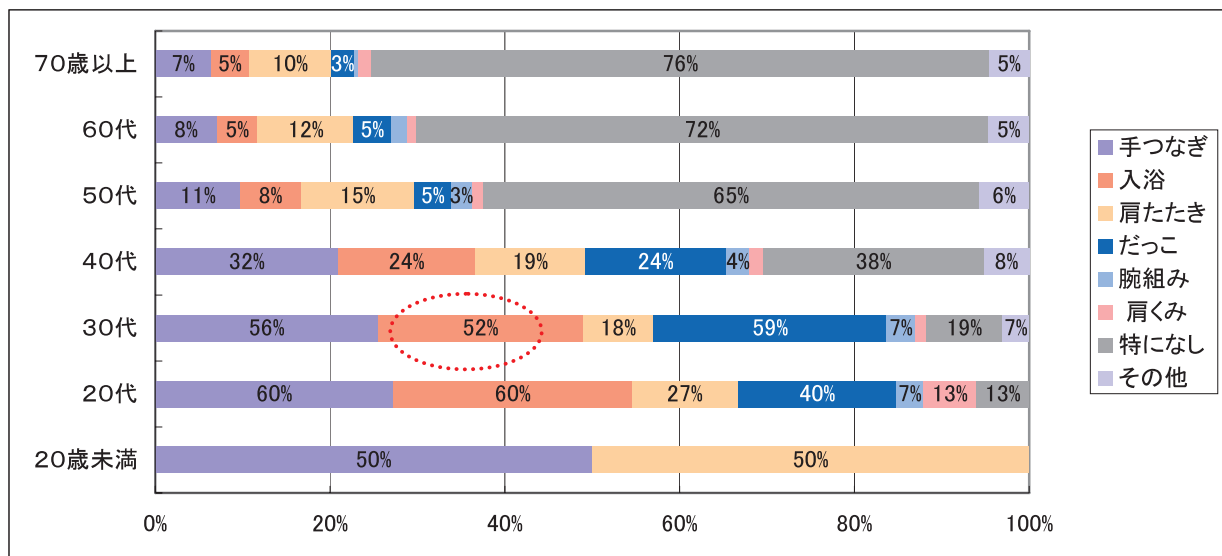
■ 日常で家族とどんなスキンシップを図っていますか。

n=2,850



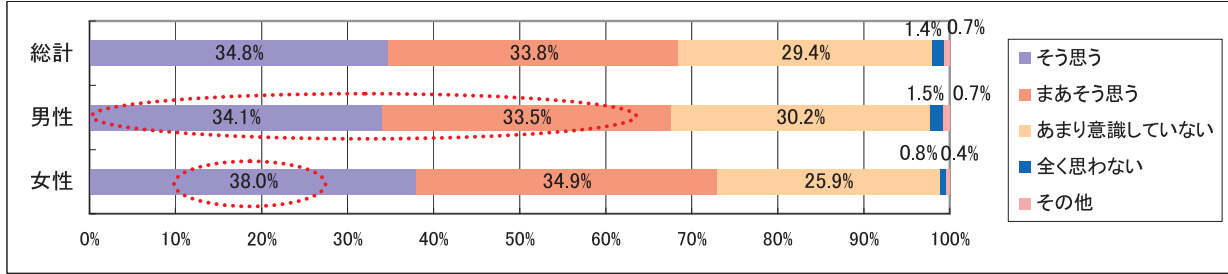
■ 日常で家族とどんなスキンシップを図っていますか。

n=2,850

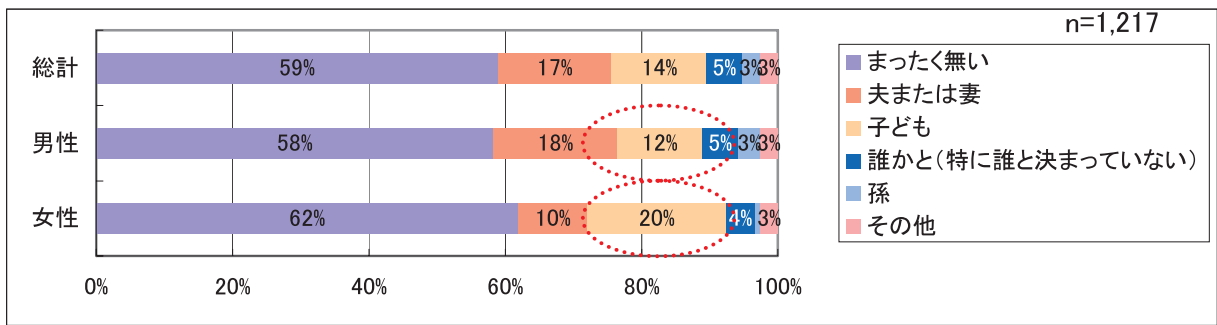


第1章 お風呂でのコミュニケーション

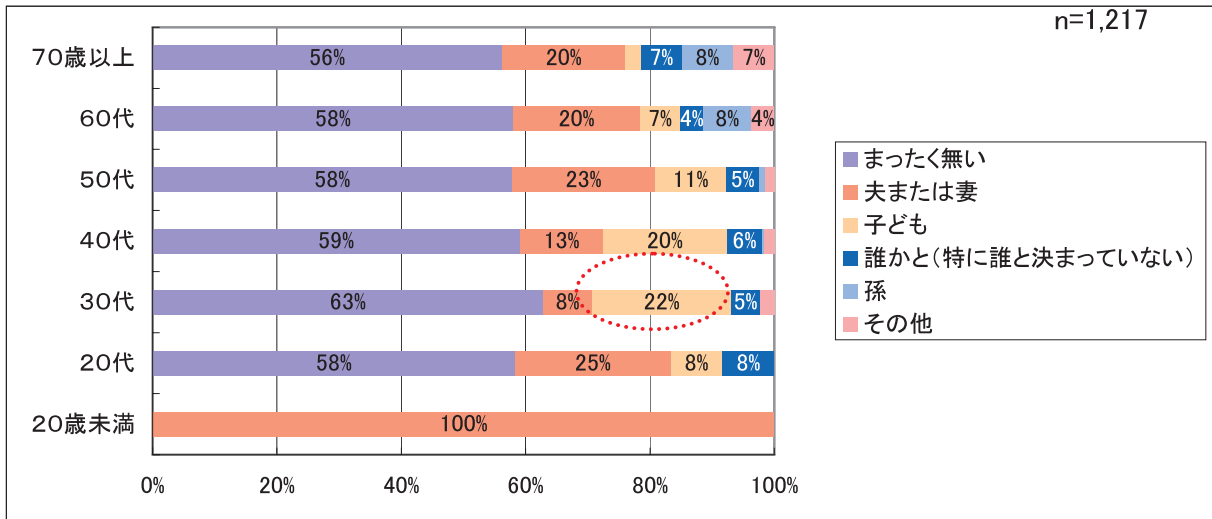
■ スキンシップを図ったほうが家族とのコミュニケーションは円滑と思いますか。



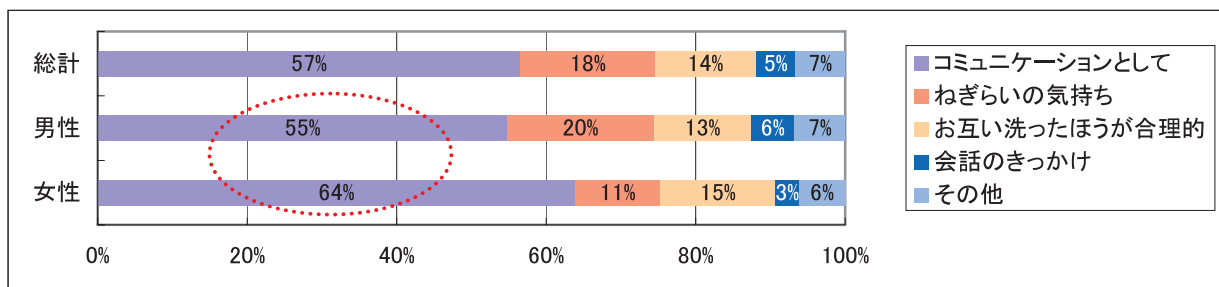
■ (家族とお風呂に入る方にお聞きます。)家族とお風呂に入るとき、誰かに体を洗ってもらっていますか。



■ (家族とお風呂に入る方にお聞きます。)家族とお風呂に入るとき、誰かに体を洗ってもらっていますか。



■ その理由は何ですか。



第1章 お風呂でのコミュニケーション

最後に、その有効性を聞いてみました。

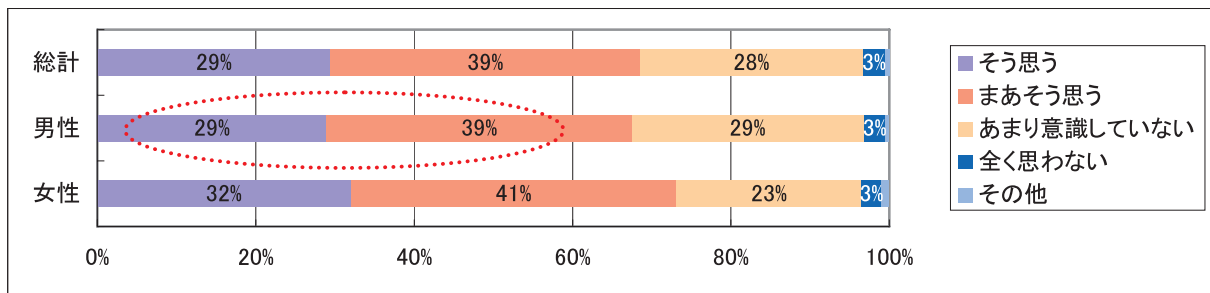
●「お風呂はスキップの場として有効と思うか」という問いに対して、男性の68%が「そう思う・まあそう思う」と回答。

●年代別に見ると、30代の意識が最も高く、82%が「そう思う・まあそう思う」と回答した。

⇒30代・特に男性が、お風呂で体を洗いあつたりする親子のコミュニケーションについて肯定的です。忙しい世代でありながら子育てに積極的な「イクメン」たちは、お風呂を格好のスキップの場として捉えているようです。

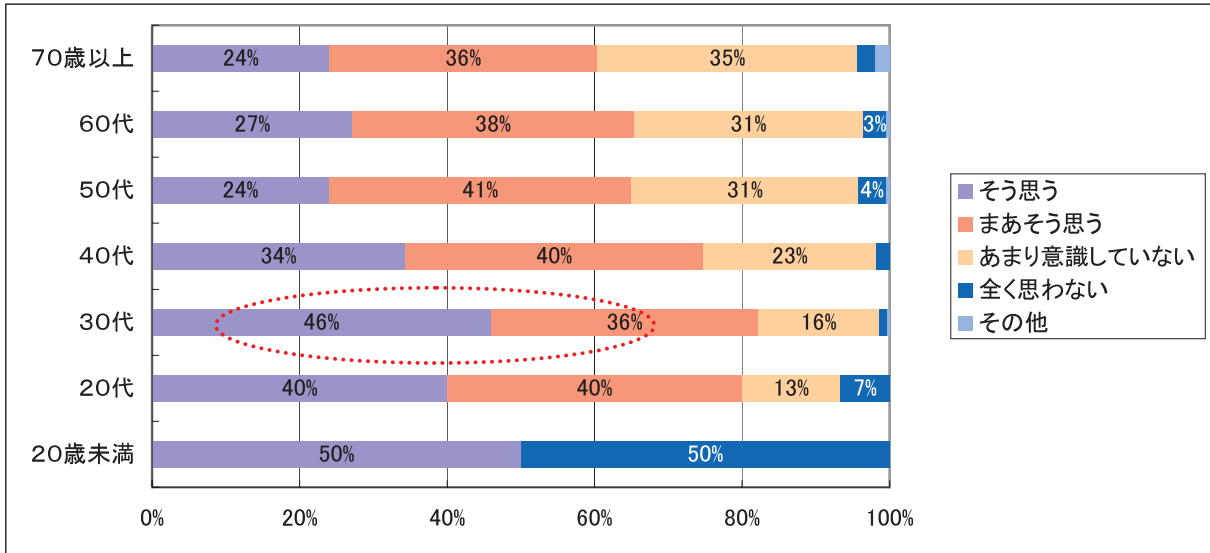
■ お風呂はスキップの場として有効と思いますか。

n=2,850



■ お風呂はスキップの場として有効と思いますか。

n=2,850



第2章 今年の入浴スタイル

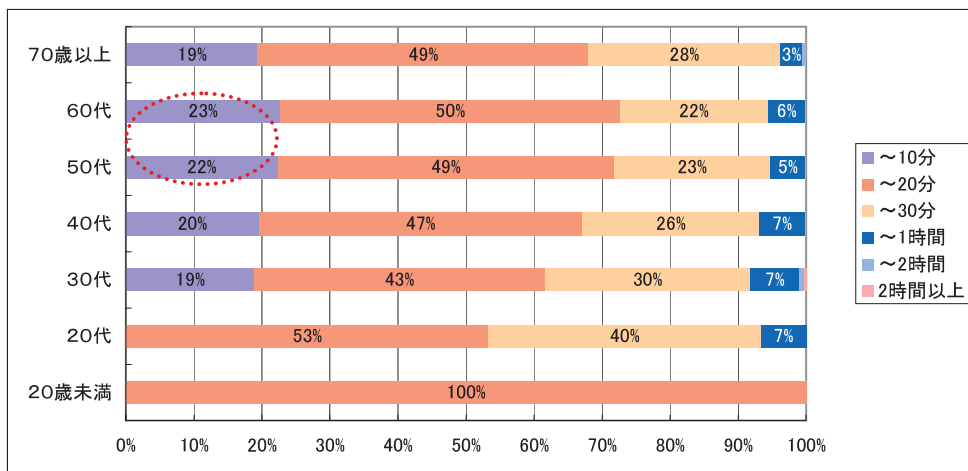
異常気象と入浴 ～猛暑の影響～

今年は観測史上に残る猛暑が秋口まで続き、気象庁により「30年に1度の異常気象」と認定されました。この猛暑、入浴にはどのような影響があったのでしょうか？2007年も実は「猛暑日」を観測する地点が平均以上だった暑い年でしたが、その際に取ったデータも併せてご紹介します。

- この夏の平均的な入浴時間、50～60代は2割強の人が「～10分」。
- 平均的な入浴スタイルは「シャワーのみ」が全体の38.1%で、2007年より6.6ポイントアップ。
- 今年の入浴スタイルには「猛暑が影響した」と回答した率、50代以上は40%以上
⇒特に50代以上の人の入浴時間が短く、「猛暑の影響」を強く感じたようです。

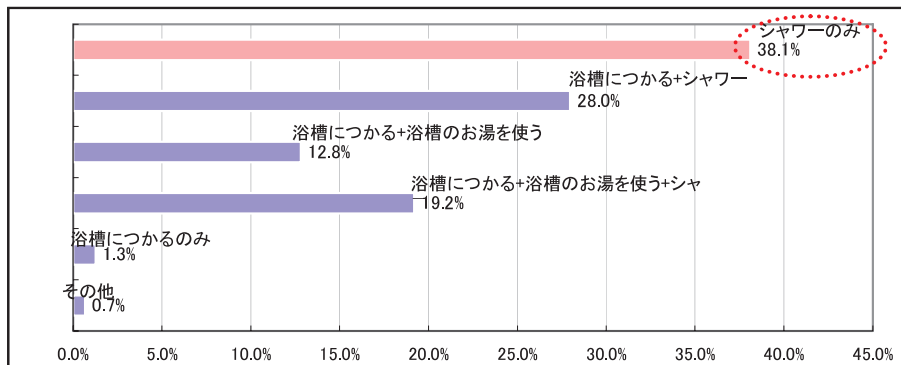
■ 今年は暑い夏でしたが、あなたの平均的な入浴時間は。

n=2,850



■ あなたのこの夏の平均的な入浴スタイルは。

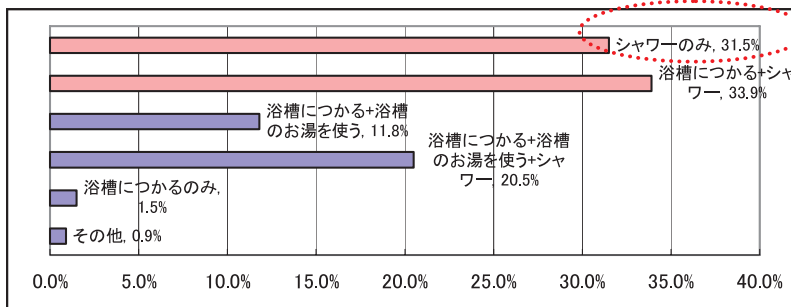
(n=2,850)



【2007年調査】

■ あなたのこの夏の平均的な入浴スタイルは。

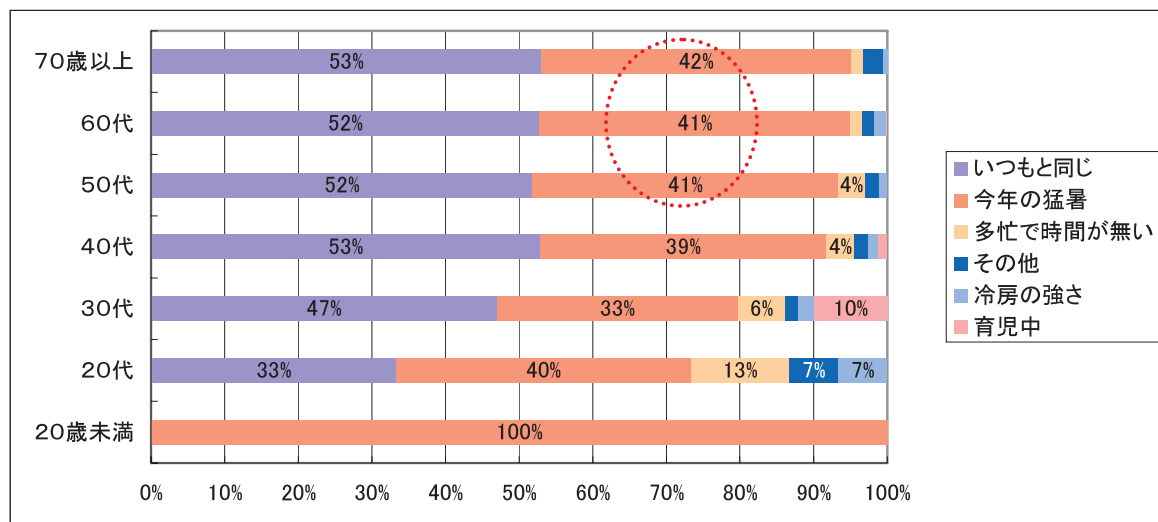
n=1484



第2章 今年の入浴スタイル

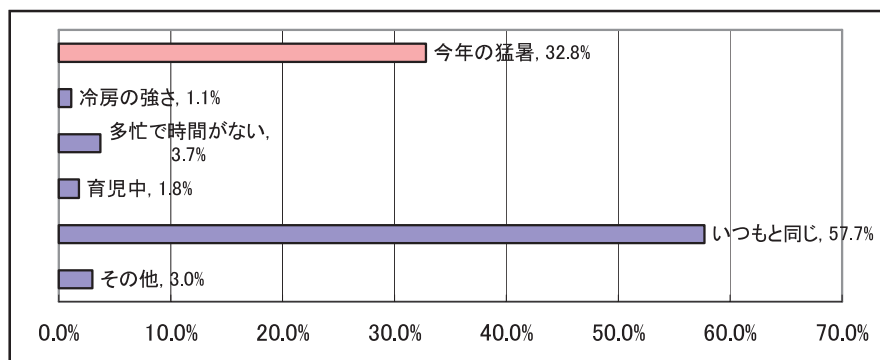
■ その入浴スタイルが多かったことに影響していると考えられる主な原因は。

n=2,850



【2007年調査】

■ 上記のスタイルが多かったことに影響していると考えられる主な原因は。n=1484



当資料に関するお問い合わせ先:

(株)ノーリツ広報・IR室 担当: 松田

電話: 078-334-2801